

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 7年 4月 日

事業所名 特定非営利活動法人くまっこクラブふくい

保護者等数（児童数） 37 回収数 33 割合 92 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33			広いスペースが確保されています。ホールでのびのび遊んでいて楽しそうです。	広さは十分あります。今後も居場所として維持できるように努めていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	31	2		職員の配置数や知識、資格の有無については知らない。活動しているところを見ていない。	職員の所属など総会にて報告していますが、他の方法を検討していきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	32	1		よく分からない	3月末に車いす車両を購入した。4月より身体のお子さんも利用するので、さらにバリアフリーに関心を持って取り組みたい。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	33				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	33			行事がたくさんあって楽しく過ごしている。	個別療育だけでなく社会体験を今後も取り入れて成長を見守っていきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	23	10		知らないので分かりません。児童館との交流が楽しそうです。	トマト児童館、くるみ児童館と交流する機会を年間2回程度持ちました。継続していきます。
保護者 への 説明	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32	1		利用者負担についてはあまり聞いたことがありません。	契約時に説明しています。毎月の請求で報告しています。今後は年2回の面談時に確認をしていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	30	3		支援内容はお聞きすることはありますが、なかなか話し合う機会がないです。	年2回の面談時、送迎時の保護者とのやり取りにて話し合う機会を増やしていきたいと思えます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	1			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	29	4			
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	28	5			

等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	33				
	14	個人情報に十分注意しているか	30	3			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	26	6	1	マニュアルを一度も見たことがあります。よくわかりません。	各種マニュアルを玄関にファイリングしてあります。印刷して配布しています。今後は面談時に提示していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	31	2			
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	30	3			いろいろな活動があり、通所が楽しそうです。
	18	事業所の支援に満足しているか	33				

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

その他の要望として
スタッフの顔写真と名前の掲示をお願いしたい。とありました。今後検討していきたいと思えます。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。